



**岡本 則夫・ロマノフスキーの飼育
に対する支援について**
ケアハウスの要望について

質問 現在、町内において個人で飼育されている、ロマノフスキーに対する支援はしているのか。

町長 ロマノフスキーに対する町からの支援は特段行っていない。

質問 外国からの輸入支援は考えられないか。

町長 本人としては、自家交配で着実に増頭しようとしている。

「幌延の特産品にしたい」とのありがたい言葉をいただいております、町としてもどのような支援が望ましいか、本人と相談しながら考えていきたい。

質問 単身高齢者が利用できるケアハウスの要望について

町長 以前、町政懇談会でのご意見をいただいた。

質問 開設計画はないのか。

町長 以前、町政懇談会でのご意見をいただいた。

質問 一人暮らしの高齢者住宅を賃貸住宅、もしくは無償で町に譲渡し、移住者住宅として改修するなどの条件で、ケアハウス、もしくはシェアハウスの入居へ

サロンの施設についても補助事業的なものがないのが現状。



ロマノフスキー

繋げることはできないか。
町長 家賃収入と年金を合わせたら入れるようなケアハウスになればいいが、持ち家を所持している単身高齢者を我々も把握しておらず、まず、どのようなニーズがあるのかを調べたい。

平成30年度 決算を認定

植村 敦氏を決算審査特別委員長に選任し、2日間の審査の結果、原案どおり認定されました。一般会計・特別会計の決算額については、10月号の「ほろのべの窓」でお知らせしておりますので、質疑応答について掲載します。

一般会計（抜粋）

◆歳出
《総務費》

斎賀委員 まちづくり事業補助と協働のまちづくり活動支援事業の補助件数は。

梶係長 まちづくり補助事業1件。協働のまちづくり活動支援事業4件。

斎賀委員 特産品の開発について、北星園の過去の製品の復活などは検討できないか。

藤田課長 北星園の事業の関係もあるので、相談はしてみるが、慎重に進めていかなければと考えている。



北星園